

**令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 特別支援教育担当教員 実施要領**

1 日 時 令和2年8月23日(日) 8時30分～17時15分

2 会 場 さいたま市立浦和大里小学校

3 内 容

- (1) 模擬授業
- (2) 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問

4 日 程

諸注意・概要説明 8時30分～8時55分
実技試験 8時55分～17時15分

5 模擬授業

提示された教材を用いて、模擬授業を8分間実施する。

6 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問

- (1) 模擬授業に関すること
- (2) 特別支援教育関係法令等に関すること
- (3) 特別支援教育の専門性に関すること
- (4) 人間性、将来性に関すること

7 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	諸注意・概要説明	控 室
8分	模擬授業準備	準備室
17分	模擬授業 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問	試験室

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 実技試験 特別支援教育担当教員 模擬授業

次の内容に基づいて、知的障害特別支援学級における教科別の指導「国語」の模擬授業を行ってください。

なお、模擬授業を行う際には、下の(1)～(3)の内容に留意してください。

○模擬授業は、生活単元学習の野菜を育てる学習と関連付けた教科別の指導「国語」の授業を行ってください。

○次の3名の児童(生徒)が在籍する学級を想定して模擬授業を行ってください。

A	・平仮名50音を読むことができる。 ・平仮名のなぞり書きができる。
B	・平仮名50音を読むことができる。 ・手本があれば平仮名を書き写すことができる。
C	・平仮名で書かれた簡単な文を読むことができる。 ・自分が経験した出来事について、短い文を書くことができる。

(1) 模擬授業の実施に当たって、上記の条件をもとに、校種(小学校または中学校)、子ども像等を想定し、授業内容について8分間で構想を練ってください。

①模擬授業を構想するに当たり、机上の模擬授業用メモを使用してください。

②この模擬授業用メモを試験室に持ち込んでも構いません。

(2) 模擬授業は、授業開始から8分間までを行ってください。

8分が経過したところで、試験員より声がかかります。

(3) 試験室及び準備室には、以下の用具や教材・教具が準備されています。

なお、準備室に用意されている材料で作成した教材のみ、試験室に持ち込むことができます。

【試験室】 黒板、チョーク(白、黄、赤)、紙(A3、A4)、マグネット、マジックペン(8色セット)、鉛筆、消しゴム、タイムタイマー、ホワイトボード、ホワイトボードマーカー

【準備室】 画用紙、紙(A3、A4)、模造紙を短冊状に切ったもの、はさみ、のり、セロハンテープ、マジックペン(8色セット)、クレヨン、鉛筆、消しゴム

<この用紙は、試験終了後 退出時に回収します。>

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 特別支援教育担当教員
模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問例

1 模擬授業に関すること

- (1) 今の模擬授業の続きは、どのように展開しようと考えましたか。
- (2) 今の模擬授業では、児童生徒一人ひとりに対して、どのような配慮が必要であると考えますか。

2 特別支援教育関係法規等に関すること

- (1) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について説明してください。
- (2) 個別の教育支援計画について、法令ではどのように示されていますか。

3 特別支援教育の専門性に関すること

- (1) あなたが、特別支援教育コーディネーターに指名されたら、どのようなことに取り組みたいですか。
- (2) 肢体不自由の児童生徒に教育を行うときに、どのようなことに配慮しますか。

4 人間性、将来性に関すること

さいたま市の特別支援教育を担当する教員として、どのように特別支援教育を実践していきたいですか。